

Fujitsu

初等中等教育向けデジタル教材提供サービス

SSO 初期設定マニュアル

(Ver1.1)

2024年9月27日

富士通 Japan 株式会社



改訂履歴

変更内容	変更箇所	版数
初版	全章	1.0
・リダイレクト URL の内容が正常にコピーできない問題に対処 ・ページ番号を追加	リダイレクト URL の表 (P.10, P.27)	1.1

目次

1. SSO ログイン初期設定の流れ	4
2. 【教育委員会ごと】アプリ登録設定(Azure Entra ID をご利用の場合)	4
2.1. Azure Entra ID へのアプリ登録設定	4
2.2. Azure 管理サイトへのログイン	4
2.3. アプリ登録	5
2.4. リダイレクト URL の登録	9
2.5. クライアントシークレットの取得	11
2.6. クライアント ID の取得	14
2.7. SSO 構成 URL の取得	15
3. 【教育委員会ごと】アプリ登録設定(Google Workspace をご利用の場合)	17
3.1. Google Cloud Platform へのアプリ登録設定	17
3.2. Google Cloud Platform を有効にする	17
3.3. Google Cloud Platform にプロジェクトを作成	19
3.4. アプリ登録	21
3.5. リダイレクト URL の登録	25
3.6. クライアント ID の取得	28
4. 【学校ごと】デジ教管理機能サイトへの SSO 情報設定	30
4.1. SSO 情報設定の概要	30
4.2. SSO 連携情報設定の手順	30
5. 【学校ごと】デジ教アカウントのパスワード初期設定	32
5.1. 手順の概要	32
5.2. パスワード初期設定の手順(児童生徒アカウント)	32
5.3. パスワード初期設定の手順(教員アカウント)	34
6. 【学校ごと】デジ教アカウント配布と SSO アカウント紐づけ操作	36
6.1. 手順の概要	36
6.2. デジ教アカウントの配布	36
6.2.1. 児童生徒アカウントの配布	36
6.2.2. 教員アカウントの配布	38
6.3. SSO アカウント紐づけ操作	39
6.4. SSO アカウントの紐づけを解除するとき	40
7. 【学校ごと】L-Gate へのアプリ登録	42
7.1. L-Gate へのアプリ登録概要	42
7.2. L-Gate へのアプリ登録手順	42

1. SSO ログイン初期設定の流れ

Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービス(以降、デジ教)の SSO(シングルサインオン)ログイン機能をご利用になる場合、下記の初期設定が必要となります。

- (1) Azure Entra ID もしくは Google Cloud Platform の管理サイトでのアプリ登録設定(教育委員会ごと) (2 章、3 章で説明)
- (2) デジ教の管理サイト(学校ごと)における SSO ログインのための情報設定 (4 章で説明)
- (3) デジ教の管理サイト(学校ごと)におけるデジ教アカウントのパスワード初期化(5 章で説明)
- (4) デジ教アカウントの配布と初回ご利用時の SSO アカウント紐付け操作(学校ごと) (6 章で説明)
- (5) L-Gate への登録(学校ごと) (7 章で説明)

以降、設定の具体的な手順について説明いたします。

2. 【教育委員会ごと】 アプリ登録設定(Azure Entra ID をご利用の場合)

2.1. Azure Entra ID へのアプリ登録設定

Microsoft のアカウントでデジ教に SSO ログインする場合は Azure Entra ID (旧 Active Directory)へのアプリ登録設定が必要です。**この設定作業は Azure Entra ID の管理者アカウントをお持ちの方が行います。**以降に記載の手順で設定を行ってください。SSO ログインで Google のアカウントをご利用の場合は 3 章「【教育委員会ごと】 アプリ登録設定(Google Workspace をご利用の場合)」の方へお進みください。

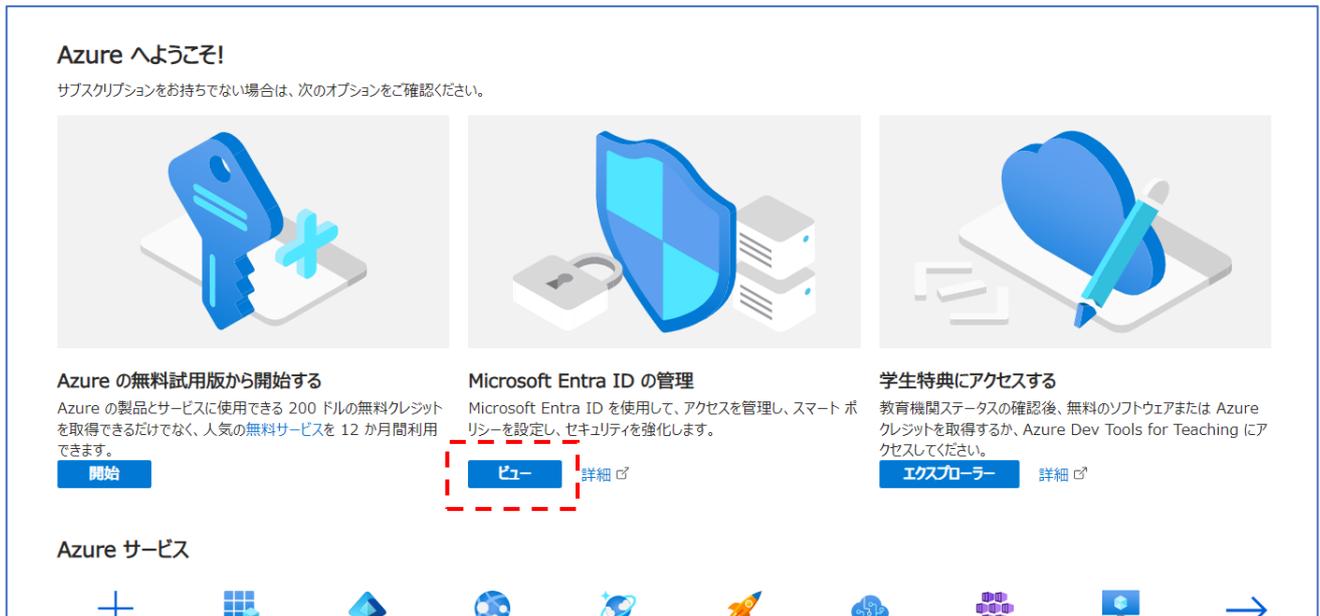
2.2. Azure 管理サイトへのログイン

- (1) 下記 URL の Azure 管理サイトを chrome や Edge などのブラウザで開きます。

<https://portal.azure.com/>

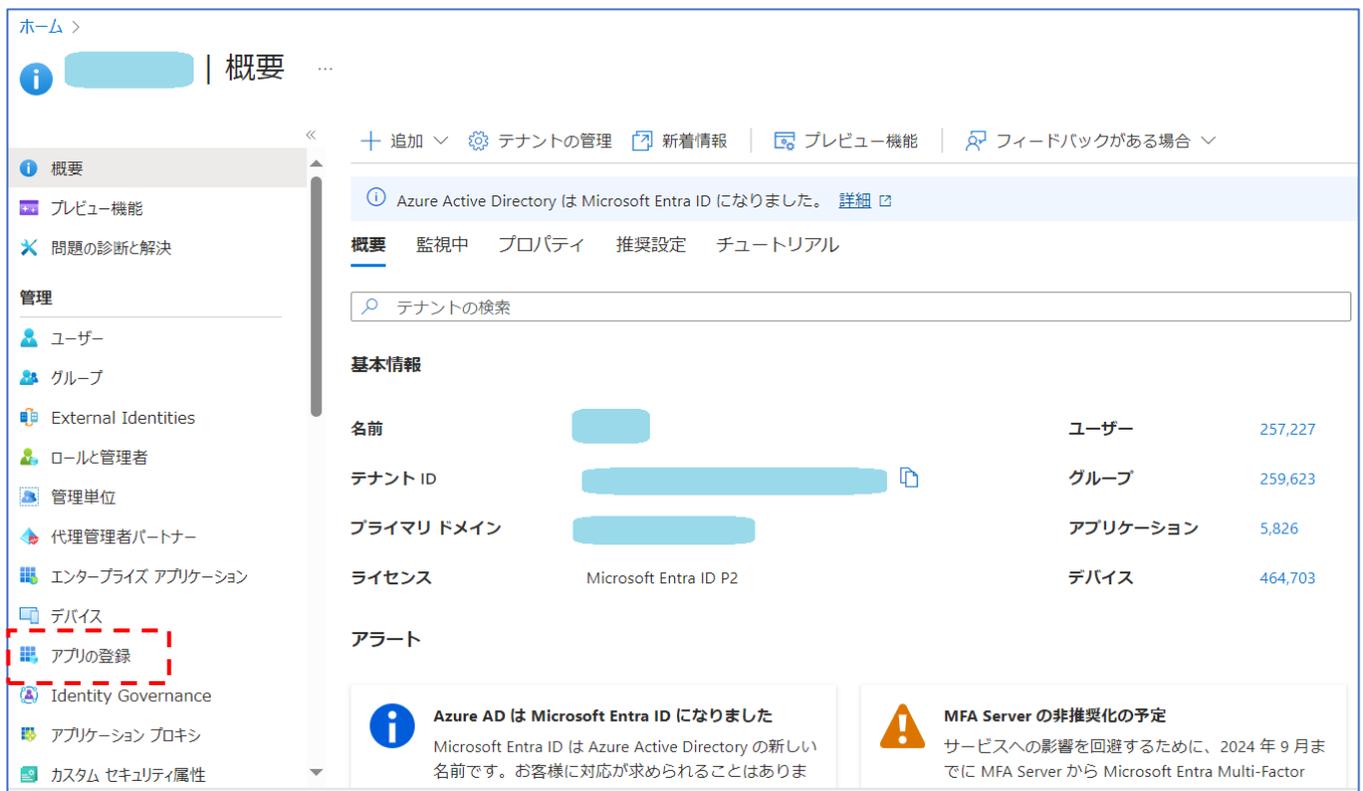
- (2) ログイン画面が表示された場合は Azure の管理者アカウントでログインしてください

(3) Azure 管理画面のトップページが開きます。この中の「Microsoft Entra ID の管理」を開くために下図の「ビュー」ボタンをクリックします。



2.3. アプリ登録

(1) Entra ID の管理画面トップが開きます。ここで下図に示す「アプリの登録」をクリックします。



(2) アプリ登録のトップ画面が開きます。ここで下図に示す「+ 新規登録」をクリックします。

The screenshot shows the 'App Registrations' page in the Azure portal. The left-hand navigation pane includes sections for '概要' (Overview), 'プレビュー機能' (Preview features), '問題の診断と解決' (Troubleshooting), and '管理' (Management). Under '管理', 'アプリの登録' (App Registrations) is selected. The main content area features a top navigation bar with a red dashed box around the '+ 新規登録' (New registration) button. Below this is a notification banner regarding ADAL and security updates. The main section is titled 'すべてのアプリケーション' (All applications) and has a sub-tab '所有しているアプリケーション' (Applications you own). A search bar is present with the placeholder text '表示名またはアプリケーション (クライアント) ID を入力し始めると結果がフィ...'. Below the search bar, it states '2 個のアプリケーションが見つかりました' (2 applications found). A table displays the results with columns for '表示名' (Display name) and 'アプリケーション (クライアント) ID' (Application (client) ID). Two applications are listed: one with a green 'KY' icon and another with a purple 'OI' icon. Both application names and IDs are redacted with blue bars.

表示名	アプリケーション (クライアント) ID
KY	[Redacted]
OI	[Redacted]

(3) アプリの新規登録画面が開きます。下図に示す名前の欄に「FUJITSU デジタル教材提供サービス」と入力します。

アプリケーションの登録

* 名前
このアプリケーションのユーザー向け表示名 (後で変更できます)。

FUJITSUデジタル教材提供サービス ✓

サポートされているアカウントの種類

このアプリケーションを使用したりこの API にアクセスしたりできるのはだれですか?

この組織ディレクトリのみに含まれるアカウント (FUJITSU のみ - シングル テナント)

任意の組織ディレクトリ内のアカウント (任意の Microsoft Entra ID テナント - マルチテナント)

任意の組織ディレクトリ内のアカウント (任意の Microsoft Entra ID テナント - マルチテナント) と個人用の Microsoft アカウント (Skype、Xbox など)

個人用 Microsoft アカウントのみ

[選択に関する詳細...](#)

リダイレクト URI (省略可能)

[続行すると、Microsoft プラットフォーム ポリシーに同意したことになります](#)

登録

(4)「サポートされているアカウントの種類」が「この組織ディレクトリのみに含まれるアカウント」になっていることを確認します。なっていない場合は「この組織ディレクトリのみに含まれるアカウント」を選択します(下図①)。その後、「登録」ボタン(下図②)を押してアプリケーション登録を完了します。

アプリケーションの登録

* 名前
このアプリケーションのユーザー向け表示名 (後で変更できます)。
FUJITSUデジタル教材提供サービス ✓

サポートされているアカウントの種類

① のアプリケーションを使用したりこの API にアクセスしたりできるのはだれですか?

- この組織ディレクトリのみに含まれるアカウント (FUJITSU のみ - シングル テナント)
- 任意の組織ディレクトリ内のアカウント (任意の Microsoft Entra ID テナント - マルチテナント)
- 任意の組織ディレクトリ内のアカウント (任意の Microsoft Entra ID テナント - マルチテナント) と個人用の Microsoft アカウント (Skype、Xbox など)
- 個人用 Microsoft アカウントのみ

[選択に関する詳細...](#)

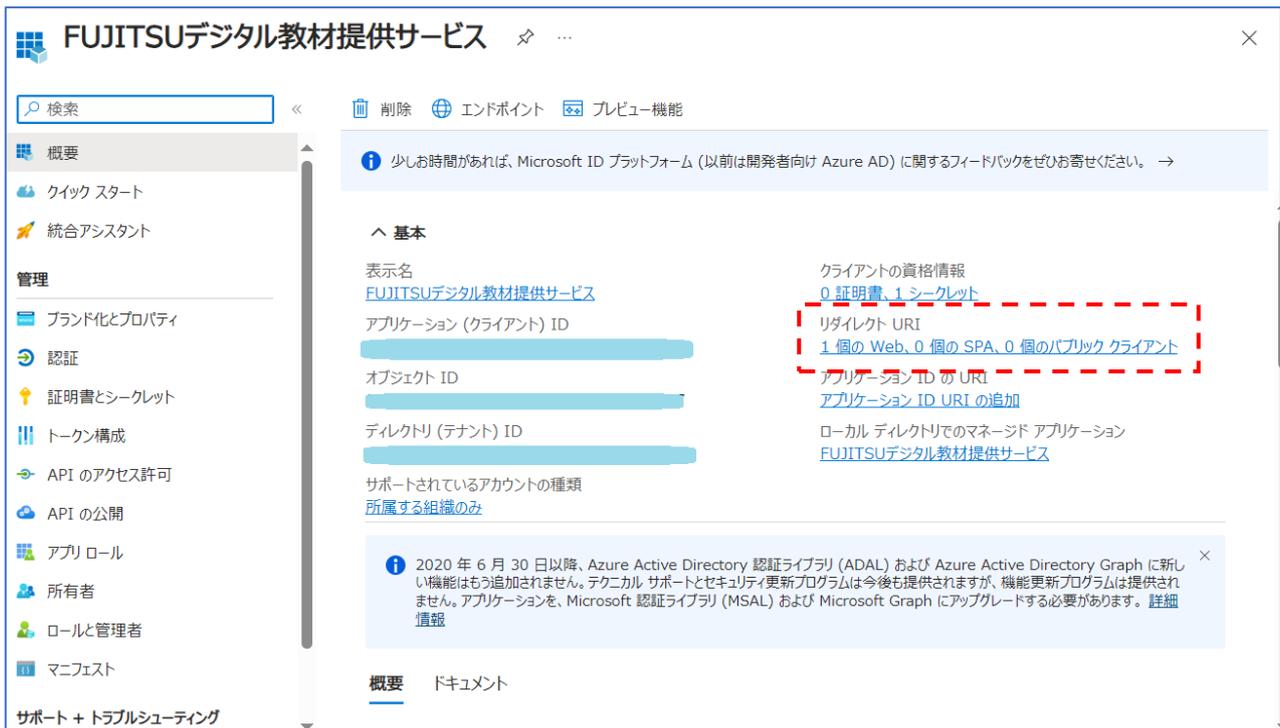
リダイレクト URI (省略可能)

続行すると、Microsoft プラットフォーム ポリシーに同意したことになります [🔗](#)

② 登録

2.4. リダイレクト URL の登録

(1) 「リダイレクト URI」と書かれているところの下にあるリンクをクリックします。



(2) 「プラットフォームの追加」をクリックします(下図①)。その次に現れる画面で「Web」をクリックします(下図②)。



(3) 下図①の「リダイレクト URI」の欄に、下記の表 1 で示すリダイレクト URL の一番上の一つを入力します(URL を範囲選択してコピー・貼付けできます)。その後、下図②の「構成」ボタンをクリックします。



表 1 設定するリダイレクト URL

https://digitaldrill-1.penmaru.school-xs.jp/vphp411wqbih6jq54f/penmaru_login/oidc_callback
https://digitaldrill-2.penmaru.school-xs.jp/b7e3xsivcp7jq4i3dp/penmaru_login/oidc_callback
https://digitaldrill-3.penmaru.school-xs.jp/bpdeas3y2yxtfih2mr/penmaru_login/oidc_callback
https://digitaldrill-4.penmaru.school-xs.jp/v0b2npngk8hmchvfi7/penmaru_login/oidc_callback
https://digitaldrill-5.penmaru.school-xs.jp/jawunppidip7r8kec0/penmaru_login/oidc_callback
https://digitaldrill-1.penmaru.school-xs.jp/vphp411wqbih6jq54f/mg/oidc_callback
https://digitaldrill-2.penmaru.school-xs.jp/b7e3xsivcp7jq4i3dp/mg/oidc_callback
https://digitaldrill-3.penmaru.school-xs.jp/bpdeas3y2yxtfih2mr/mg/oidc_callback
https://digitaldrill-4.penmaru.school-xs.jp/v0b2npngk8hmchvfi7/mg/oidc_callback
https://digitaldrill-5.penmaru.school-xs.jp/jawunppidip7r8kec0/mg/oidc_callback

- (4) 下図①の「URI の追加」をクリックして、現れる入力欄(下図②)に表 1 にある次の URL(2 番目以降)を入力します。これを繰り返して、表にあるすべての URL(10 個)を設定します。すべて入力したら、「保存」ボタン(下図③)をクリックしてください。

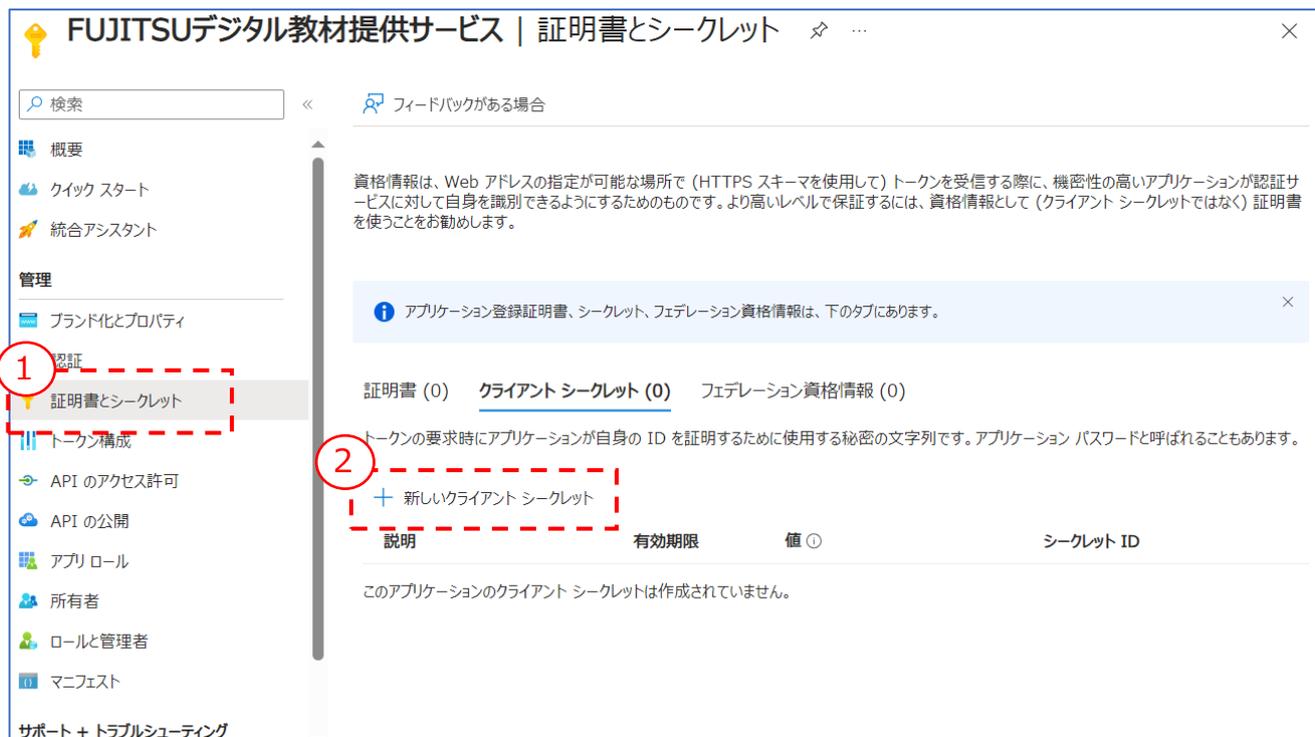


2.5. クライアントシークレットの取得

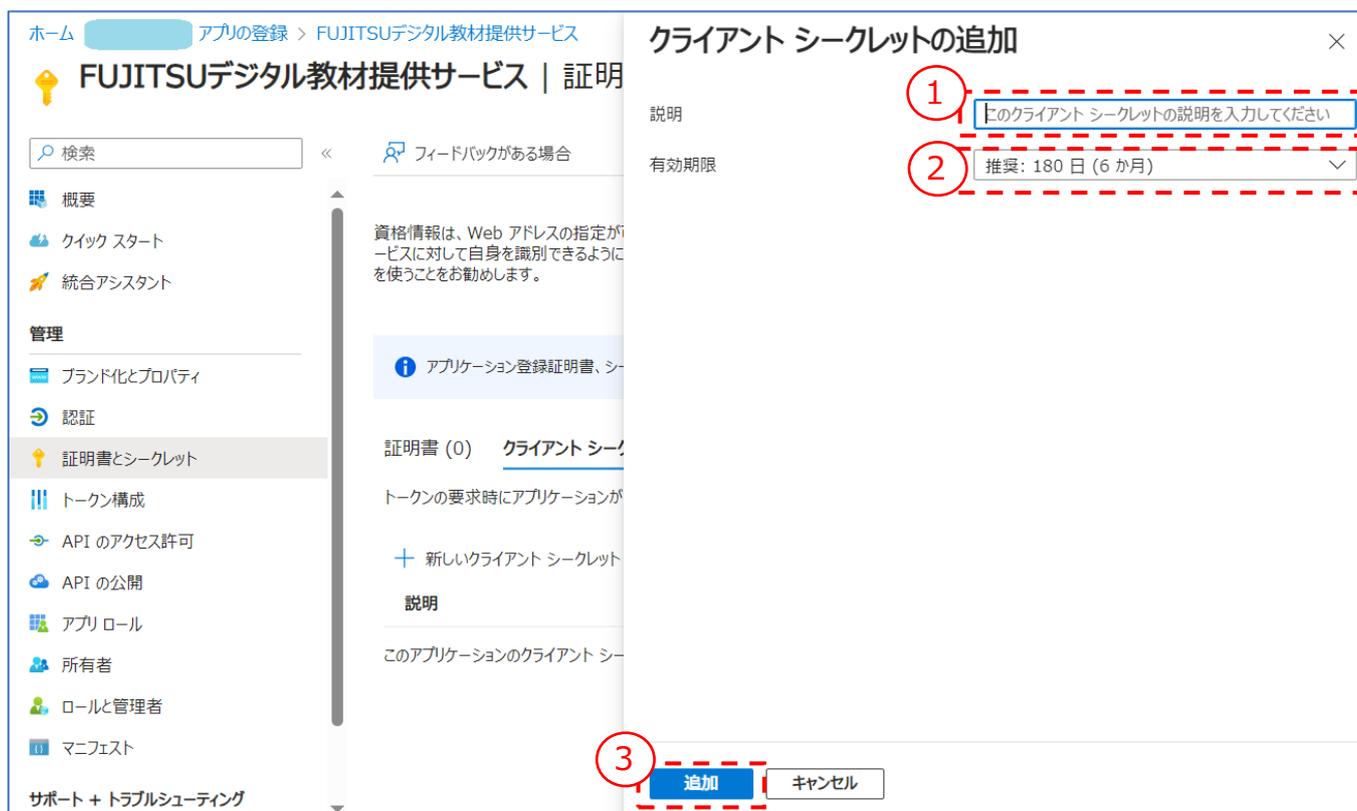
- (1) テキストファイルを 1 つ新規作成し、ファイル名を「**sso_info.txt**」とします。下記四角囲み内のテキスト内容を範囲選択してから右クリックして、メニューからコピーを選びクリップボードにコピーします。コピーしたテキストを先に作成したテキストファイルに貼り付け、保存します。

・クライアント ID :
・クライアントシークレット :
・構成 URL :

- (2) ブラウザ画面の方に戻り、左側のメニューから「証明書とシークレット」をクリックします(下図①)。次に「+ 新しいクライアントシークレット」(下図②)をクリックします。



- (3) 「説明」の欄 (下図①)には「デジ教」と入力します。「有効期限」の欄(下図②)は設定可能な最も長い期限を設定します。その後、「追加」ボタン (下図③)をクリックします。



- (4) 画面下の方に「デジ教」の行が追加されますので、この行の「値」の文字列(クライアントシークレット)をクリップボードにコピーします。クリップボードへコピーするには「値」の文字列の右側にあるコピーアイコン(下図の赤丸部分)をクリックします。ここでコピーした文字列は手順(1)で作成したテキストファイル(sso_info.txt)の「クライアントシークレット」の欄に貼り付けて保存してください。【注意】クライアントシークレットは後からの確認ができませんので、ここで確実に保存してください。

アプリケーション FUJITSUデジタル教材提供サービスの資格情報が正常に更新されました

検索

フィードバックがある場合

お時間があれば、フィードバックをお寄せください。 →

資格情報は、Web アドレスの指定が可能な場所で (HTTPS スキーマを使用して) トークンを受信する際に、機密性の高いアプリケーションが認証サービスに対して自身を識別できるようにするためのものです。より高いレベルで保証するには、資格情報として (クライアント シークレットではなく) 証明書を使うことをお勧めします。

アプリケーション登録証明書、シークレット、フェデレーション資格情報は、下のタブにあります。

証明書 (0) クライアント シークレット (1) フェデレーション資格情報 (0)

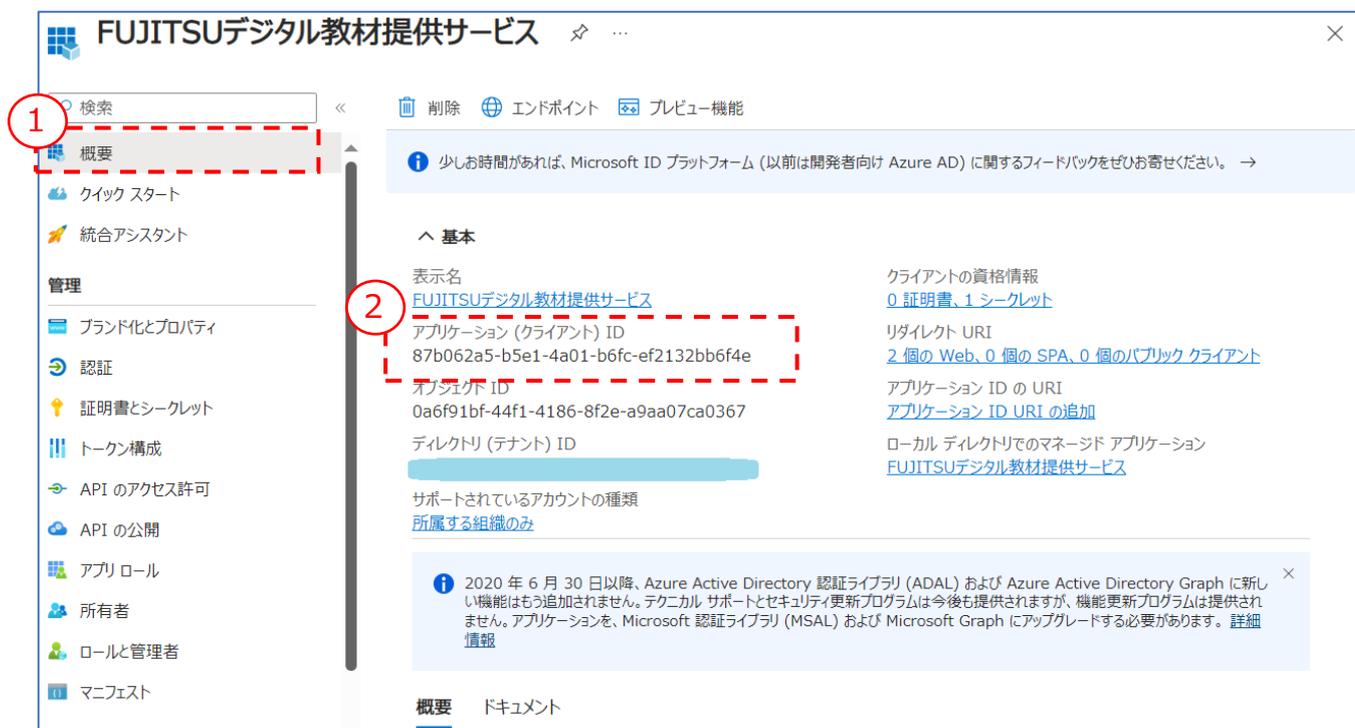
トークンの要求時にアプリケーションが自身の ID を証明するために使用する秘密の文字列です。アプリケーション パスワードと呼ばれることもあります。

+ 新しいクライアント シークレット

説明	有効期限	値 ①	シークレット ID
デジ教	2026/5/28	17G8Q~wgAOOh.ZfV-...	4a707317-2a02-42cf-...

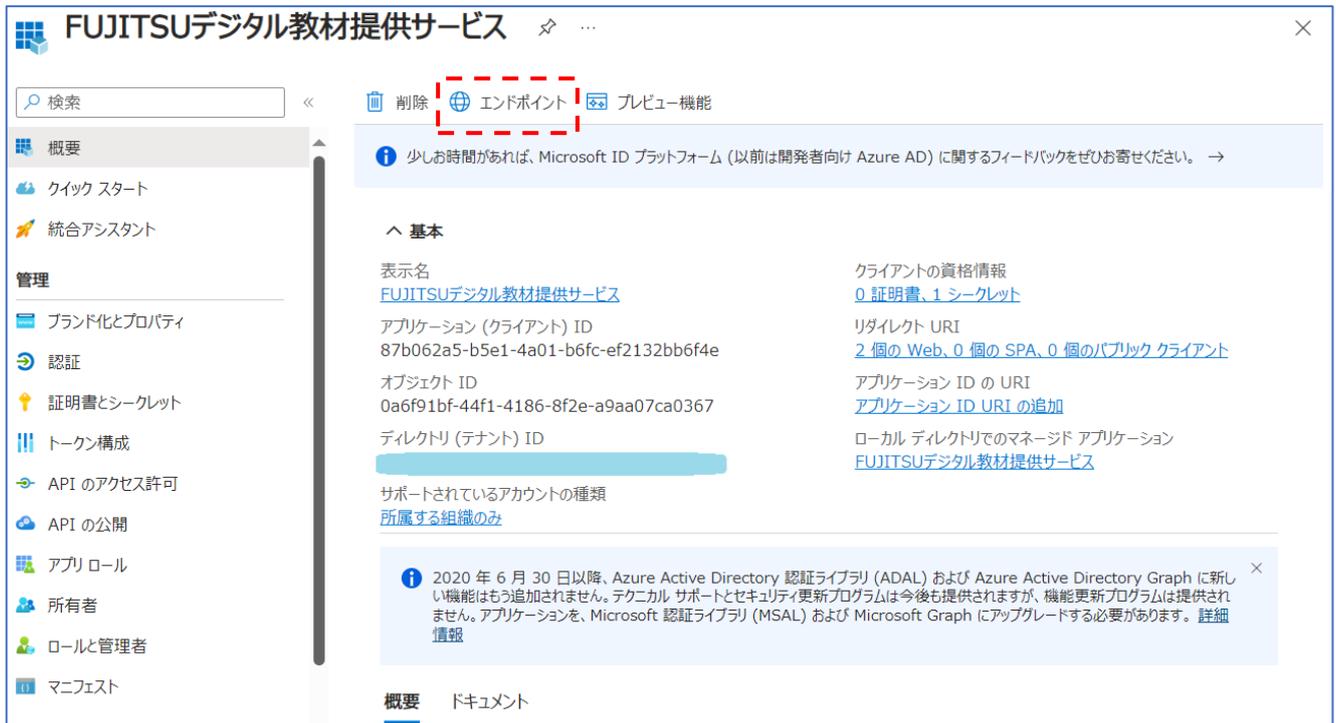
2.6. クライアント ID の取得

左側のメニュー欄から「概要」をクリックします(下図①)。次に「アプリケーション(クライアント)ID」の項目の文字列(下図②)にマウスカーソルを合わせて、文字列の右端に現れるコピーアイコンをクリックして、クライアント ID の文字列をクリップボードにコピーします。ここでコピーしたクライアント ID の文字列を 2.5 節手順(1)で作成したテキストファイル(sso_info.txt)の「クライアント ID」の欄に貼り付けて保存します。



2.7.SSO 構成 URL の取得

(1) 2.6 節に続いて、画面上部の「エンドポイント」をクリックします。



The screenshot shows the management interface for the FUJITSU Digital Content Provision Service. The 'Endpoints' tab is selected and highlighted with a red dashed box. The interface includes a search bar, a navigation menu on the left, and a main content area with a table of endpoint information. A notification banner is visible at the top, and a warning message is displayed at the bottom of the main content area.

検索 << **削除** **エンドポイント** **プレビュー機能**

概要
クイックスタート
統合アシスタント

管理
ブランド化とプロパティ
認証
証明書とシークレット
トークン構成
API のアクセス許可
API の公開
アプリ ロール
所有者
ロールと管理者
マニフェスト

基本

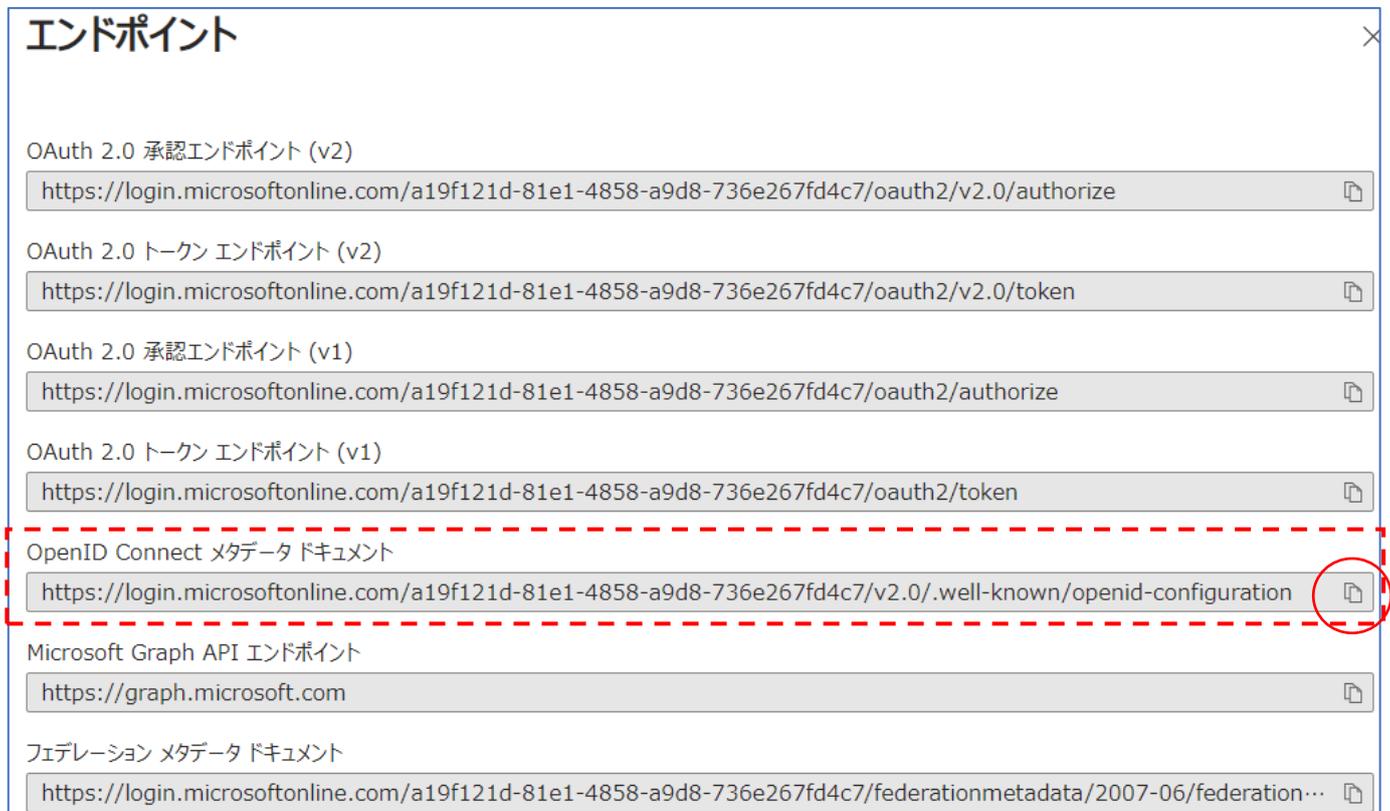
表示名 FUJITSUデジタル教材提供サービス	クライアントの資格情報 0 証明書、1 シークレット
アプリケーション (クライアント) ID 87b062a5-b5e1-4a01-b6fc-ef2132bb6f4e	リダイレクト URI 2 個の Web、0 個の SPA、0 個のパブリック クライアント
オブジェクト ID 0a6f91bf-44f1-4186-8f2e-a9aa07ca0367	アプリケーション ID の URI アプリケーション ID URI の追加
ディレクトリ (テナント) ID [REDACTED]	ローカル ディレクトリでのマネージド アプリケーション FUJITSUデジタル教材提供サービス

サポートされているアカウントの種類
[所属する組織のみ](#)

2020 年 6 月 30 日以降、Azure Active Directory 認証ライブラリ (ADAL) および Azure Active Directory Graph に新しい機能はもう追加されません。テクニカル サポートとセキュリティ更新プログラムは今後も提供されますが、機能更新プログラムは提供されません。アプリケーションを、Microsoft 認証ライブラリ (MSAL) および Microsoft Graph にアップグレードする必要があります。詳細情報

概要 **ドキュメント**

(2) エンドポイントの画面が現れるので、ここで「OpenID Connect メタデータ ドキュメント」の項目の文字列(SSO 構成 URL)をクリップボードにコピーします。文字列右端にあるコピーアイコン(下図の赤丸部分)をクリックするとコピーできます。コピーした文字列は 2.5 節手順(1)で作成したテキストファイル(sso_info.txt)の「構成 URL」の欄に貼り付けて保存してください。



ここまでの設定ができましたら、4 章「【学校ごと】 デジ教管理機能サイトへの SSO 情報設定」にお進みください。

3. 【教育委員会ごと】 アプリ登録設定(Google Workspace をご利用の場合)

3.1. Google Cloud Platform へのアプリ登録設定

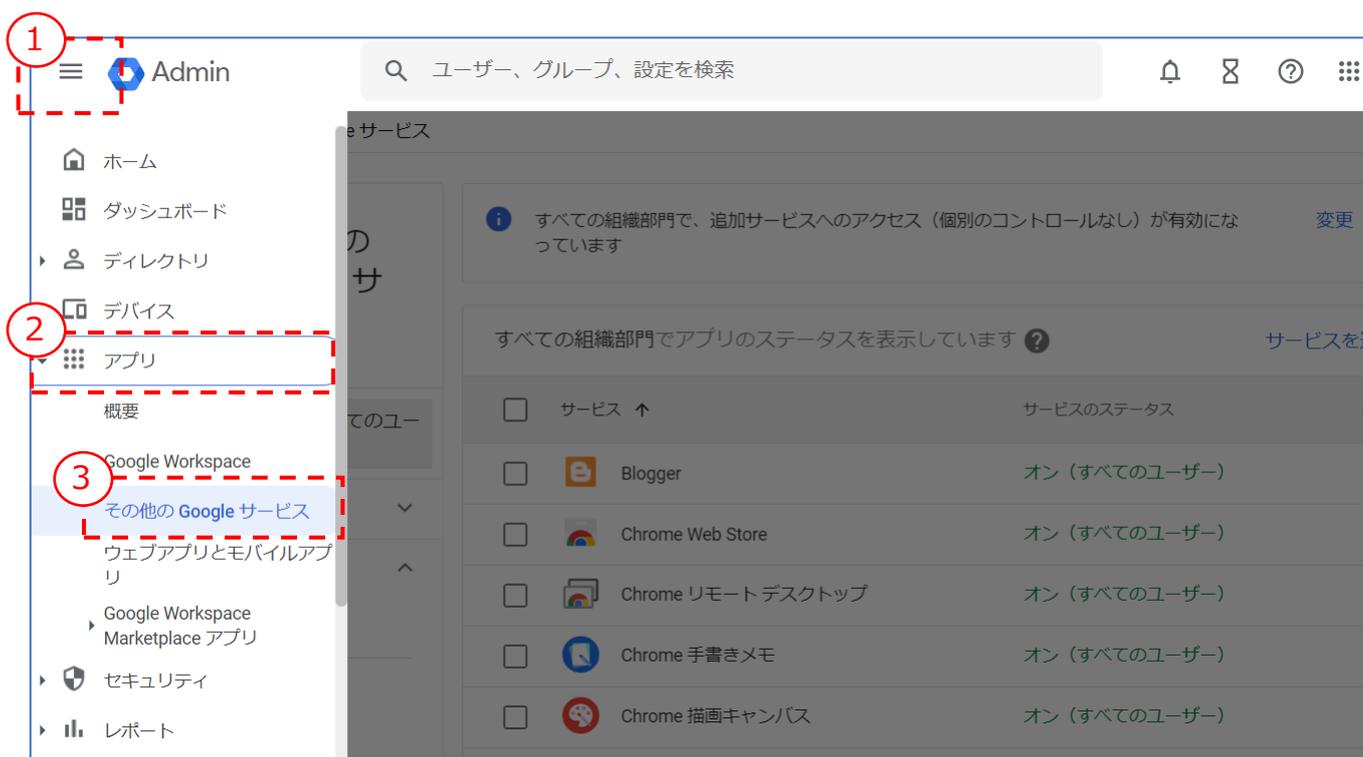
Google のアカウントでデジ教に SSO ログインする場合は Google Cloud Platform へのアプリ登録設定が必要です。**この設定作業は Google Workspace の管理者アカウントをお持ちの方が行います。**以降に記載の手順で設定を行ってください。SSO ログインで Microsoft のアカウントをご利用の場合は 2 章「【教育委員会ごと】 アプリ登録設定(Azure Entra ID をご利用の場合)」の方の手順でアプリ登録設定を行ってください。

3.2. Google Cloud Platform を有効にする

(1) 下記 URL の Google 管理コンソールをブラウザで開きます。ログイン画面では管理者アカウントでログインします。

<https://admin.google.com/>

(2) 左上の「≡」マーク(下図①)、「アプリ」(下図②)、「その他の Google サービス」(下図③)の順にクリックします。



(3) サービスの一覧の中から「Google Cloud Platform」と「Google Developers」の項目を見つけ、それぞれサービスのステータスが「オン」になっていることを確認します。

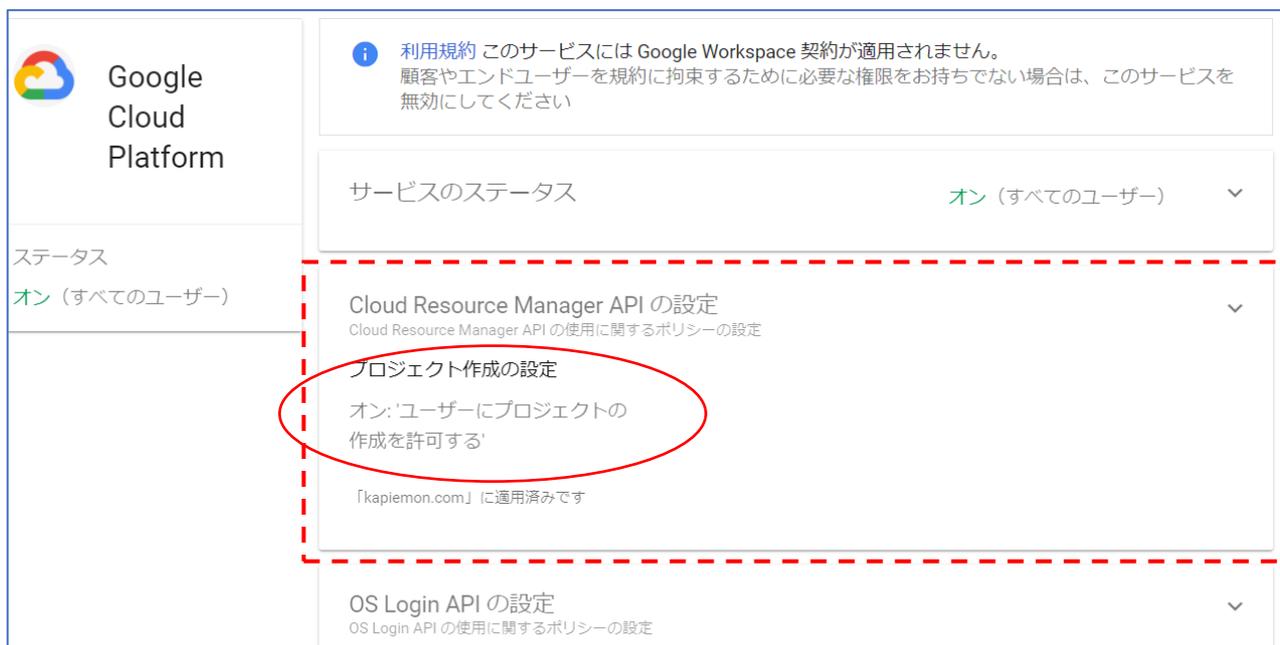
The screenshot shows the Google Cloud console interface. On the left, there is a sidebar with the Google logo and the text 'その他の Google サービス'. Below this, there are sections for 'このアカウントのすべてのユーザー', 'グループ', '組織部門', and '組織部門を検索'. The main content area displays a table of services with their status. The table has columns for 'サービス' (Service), 'サービスのステータス' (Service Status), and '操作' (Action). The services listed are Google Bookmarks, Google Chrome 同期, Google Cloud Platform, Google Developers, Google Domains, and Google Earth. The 'Google Cloud Platform' and 'Google Developers' rows are highlighted with a red dashed border, and their status is 'オン (すべてのユーザー)'. At the top right of the main content area, there is a notification: 'すべての組織部門で、追加サービスへのアクセス (個別のコントロールなし) が有効になっています' with a '変更' button. Below the notification, there is a link 'サービスを追加'.

サービス	サービスのステータス	操作
<input type="checkbox"/> Google Bookmarks	オン (すべてのユーザー)	
<input type="checkbox"/> Google Chrome 同期	オン (すべてのユーザー)	
<input type="checkbox"/> Google Cloud Platform	オン (すべてのユーザー)	
<input type="checkbox"/> Google Developers	オン (すべてのユーザー)	
<input type="checkbox"/> Google Domains	オン (すべてのユーザー)	⋮
<input type="checkbox"/> Google Earth	オン (すべてのユーザー)	

サービスのステータスがオンになっていなかった場合、「Google Cloud Platform」や「Google Developers」の項目をクリックすると、それぞれ設定の画面に入りますので、そこにある「サービスのステータス」の項目をクリックして、状態をオンに切り替えてください。

The screenshot shows a dropdown menu for 'サービスのステータス'. The current selected status is 'オン (すべてのユーザー)'. The dropdown arrow is visible on the right side of the menu.

(4) 上記(3)のサービス一覧の画面で「Google Cloud Platform」の項目をクリックして、Google Cloud Platform の設定画面に入ります。「Cloud Resource Manager API の設定」の欄内、「プロジェクト作成の設定」の項目で、表示が「オン：ユーザーにプロジェクトの作成を許可する」になっていることを確認します。



表示が「オン」でない場合、「Cloud Resource Manager API の設定」の欄内をクリックすると Cloud Resource Manager API の設定画面が現れますので、この中の「ユーザーにプロジェクトの作成を許可する」の項目にチェックを入れ、「保存」を押して、設定を変更します。



3.3. Google Cloud Platform にプロジェクトを作成

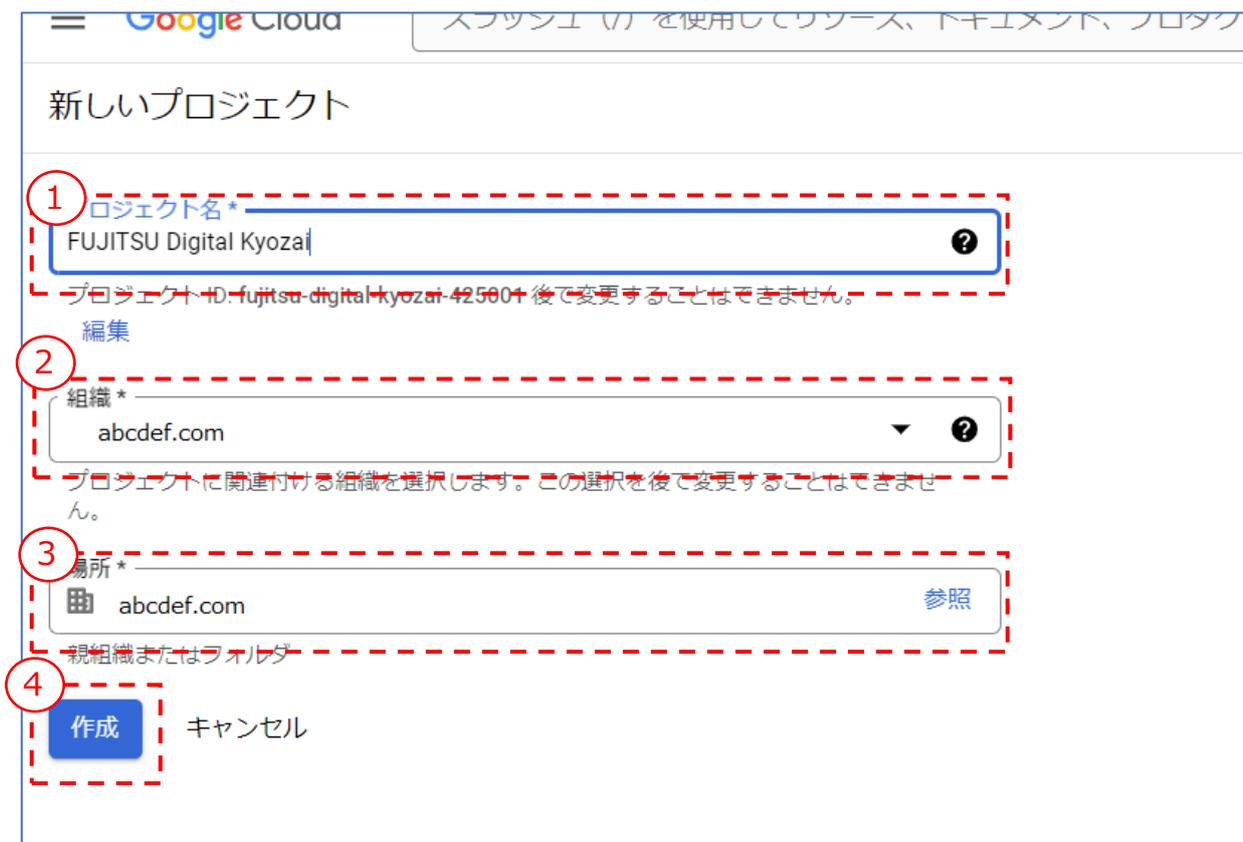
(1) 下記 URL の Google Cloud Platform 管理コンソールをブラウザで開きます。管理者ユーザーでログインされていなければ、管理者ユーザーでログインしなおします。

<https://console.developers.google.com/cloud-resource-manager>

(2) 「プロジェクトを作成」をクリックします



(3) 「プロジェクト名」の欄(下図①)はわかりやすいプロジェクトの名前を入力してください(例：「FUJITSU Digital Kyozaï」)。「組織」「場所」の欄(下図②③)はご利用になるドメイン名を選択してください。入力できたら「保存」ボタン(下図④)をクリックします。

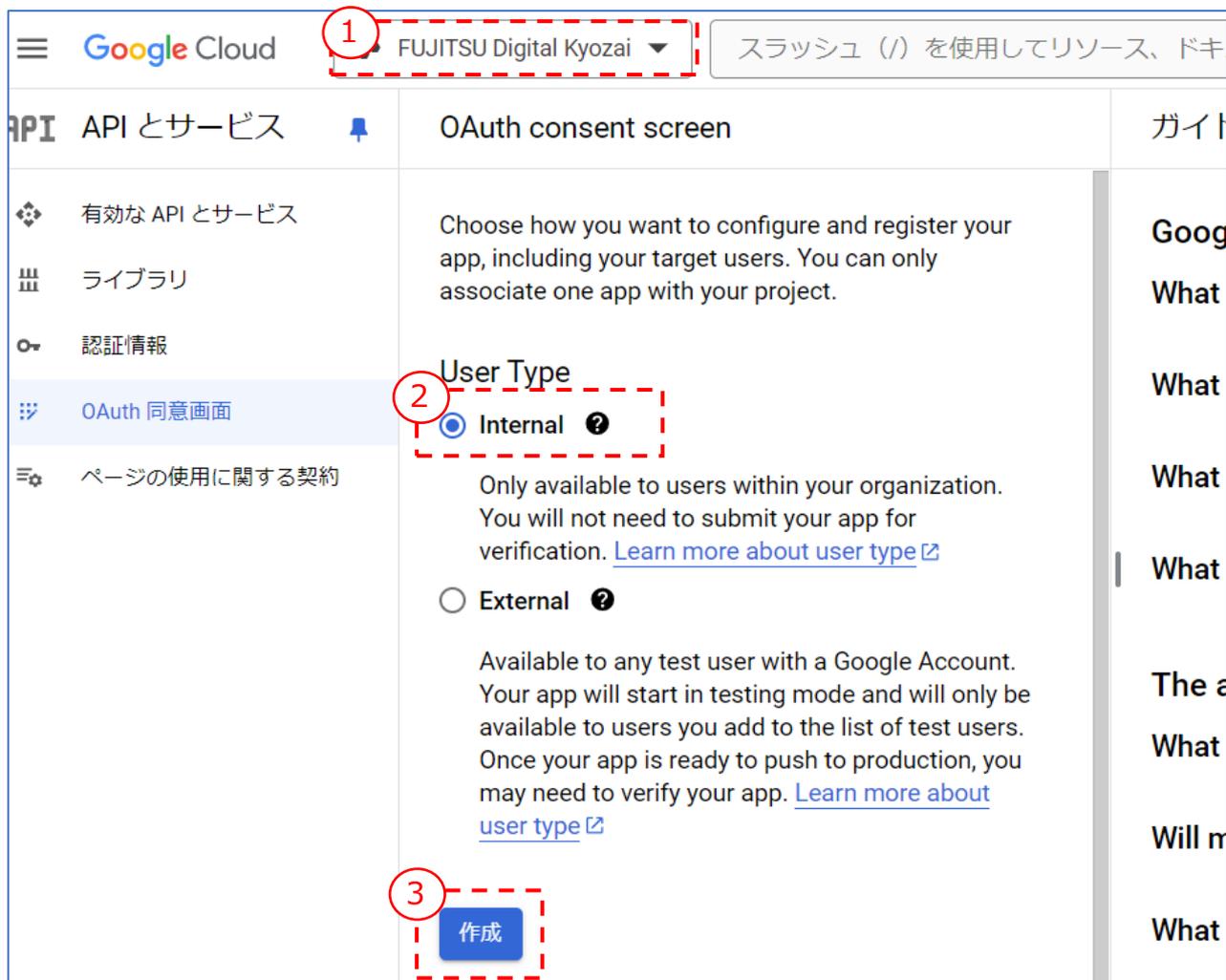


3.4. アプリ登録

(1) 左上の「≡」マーク(下図①)をクリック、「API とサービス」(下図②)にマウスカーソルを合わせ、「OAuth 同意画面」(下図③)をクリックします。



- (2) 画面上部、プロジェクト名が表示される欄(下図①)に表示される名前が前節で作成したプロジェクト名とは異なる場合、ここをクリックして前節で作成したプロジェクトを選択します。次に「Internal」(または「内部」)の項目(下図②)をクリックしてチェックを入れます。その後、「作成」ボタン(下図③)をクリックします。



- (3) アプリ情報の登録画面が出ます。ここで「アプリ名」の欄(下図①)に「デジ教」と入力します。「ユーザーサポートメール」の欄(下図②)には、管理者様のメールアドレスを選択します。

PI とサービス

Edit app registration

1 OAuth consent screen — 2 スコープ — 3 Summary

アプリ情報

この情報は同意画面に表示されるため、デベロッパーのユーザー情報とデベロッパーへの問い合わせ方法をエンドユーザーが把握できます。

1

アプリ名 *

デジ教

同意を求めるアプリの名前

2

ユーザーサポートメール *

同意に関して問い合わせる際に使用します。 [詳細](#)

アプリのロゴ

これがお客様のロゴです。このロゴは、ユーザーがアプリを認識できるよう、OAuth 同意画面に表示されます。

ロゴをアップロードした後に、アプリを送信して確認を受ける必要があります。ただ

- (4) 画面を下の方にスクロールすると「デベロッパーの連絡先情報」がありますので、この記入欄(下図③)に下記の弊社サポートメールアドレスを入力します(範囲選択してコピー・貼付けできます)。その後、「保存して次へ」ボタン(下図④)をクリックします。

FJJ-penmaru-support@dl.jp.fujitsu.com

PI API とサービス

有効な API とサービス

ライブラリ

認証情報

OAuth 同意画面

ページの使用に関する契約

Edit app registration

[アプリケーションプライバシーポリシー] リンク
一般公開のプライバシー ポリシーへのリンクをユーザーに提供します

[アプリケーション利用規約] リンク
一般公開の利用規約へのリンクをユーザーに提供します

承認済みドメイン ?

同意画面または OAuth クライアントの構成でドメインが使用されている場合は、ここで事前登録する必要があります。アプリの検証が必要な場合は、[Google Search Console](#) にアクセスして、ドメインが承認済みであるかどうかを確認してください。承認済みドメインの上限の[詳細](#)をご覧ください。

+ ドメインの追加

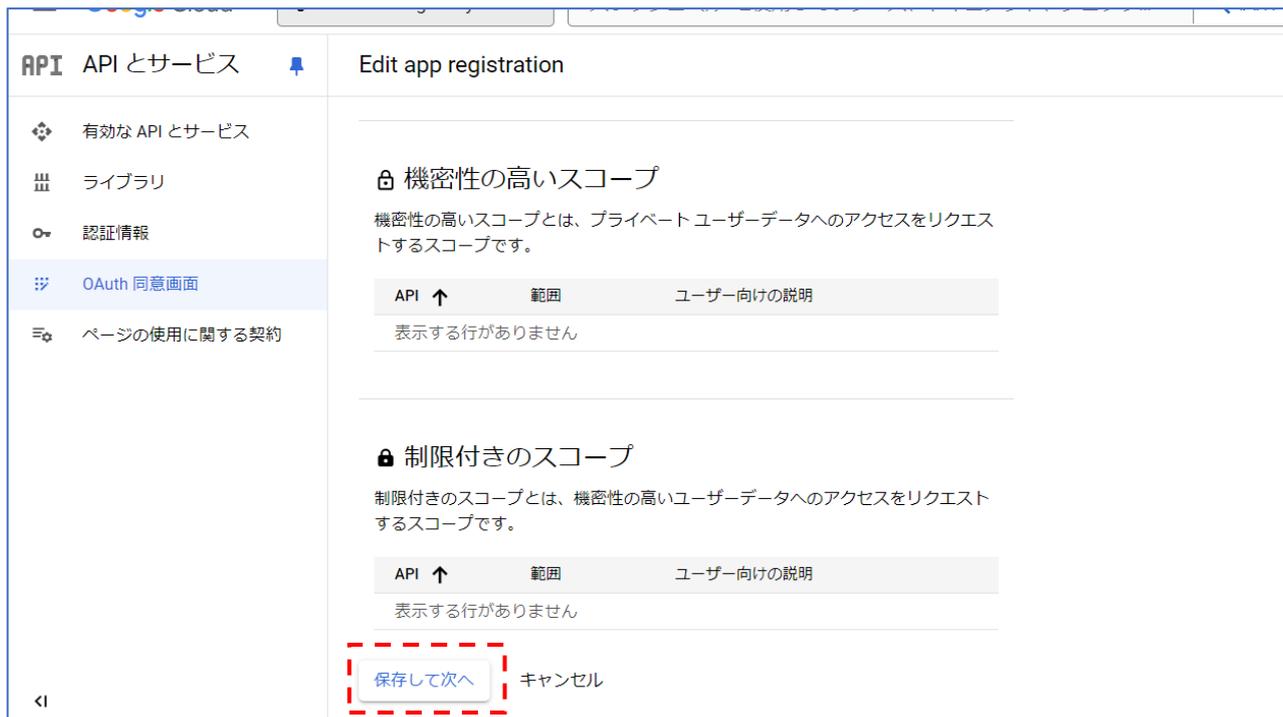
デベロッパーの連絡先情報

3 メールアドレス *

これらのメールアドレスは、プロジェクトの変更について Google からお知らせするために使用します。

4 保存して次へ キャンセル

(5) 画面を下にスクロールして、一番下にある「保存して次へ」ボタンをクリックして次に進みます。



3.5. リダイレクト URL の登録

(1) 左側のメニューから「認証情報」の項目(下図①)をクリック、次に上部の「+ 認証情報を作成」の項目(下図②)をクリック、最後に「OAuth クライアント ID」の項目(下図③)をクリックします。



(2)「アプリケーションの種類」の欄(下図①)は「ウェブアプリケーション」を選択。「名前」の欄(下図②)は「デジ教」と入力します。

Google Cloud FUJITSU Digital Kyozaï スラッシュ (/) を使用してリソース、ドキュメント、プロダク...

API とサービス

Create OAuth client ID

有効な API とサービス

ライブラリ

認証情報

OAuth 同意画面

ページの使用に関する契約

A client ID is used to identify a single app to Google's OAuth servers. If your app runs on multiple platforms, each will need its own client ID. See [Setting up OAuth 2.0](#) for more information. [Learn more](#) about OAuth client types.

1 アプリケーションの種類*
ウェブアプリケーション

2 名前*
デジ教

OAuth 2.0 クライアントの名前。この名前はコンソールでクライアントを識別するためにのみ使用され、エンドユーザーには表示されません。

下で追加する URI のドメインは、[OAuth 同意画面に承認済みドメイン](#)として自動で追加されます。

承認済みの JavaScript 生成元

ブラウザからのリクエストに使用します

+ URI を追加

(3) 画面を下にスクロールしていくと「承認済みのリダイレクト URI」の項目がありますので、ここで「+ URI を追加」ボタン(下図①)をクリックして、URL の入力欄(下図②)を追加し、下記の表 2 に記載の「設定するリダイレクト URL」を 1 つずつ入力していきます(1 つずつ範囲選択してコピー・貼付けできます)。URL をすべて(10 個)入力したら、「作成」ボタン(下図③)をクリックします。「OAuth クライアントを作成しました」というダイアログが出てきますが、これは閉じないようにして次の手順にお進みください。

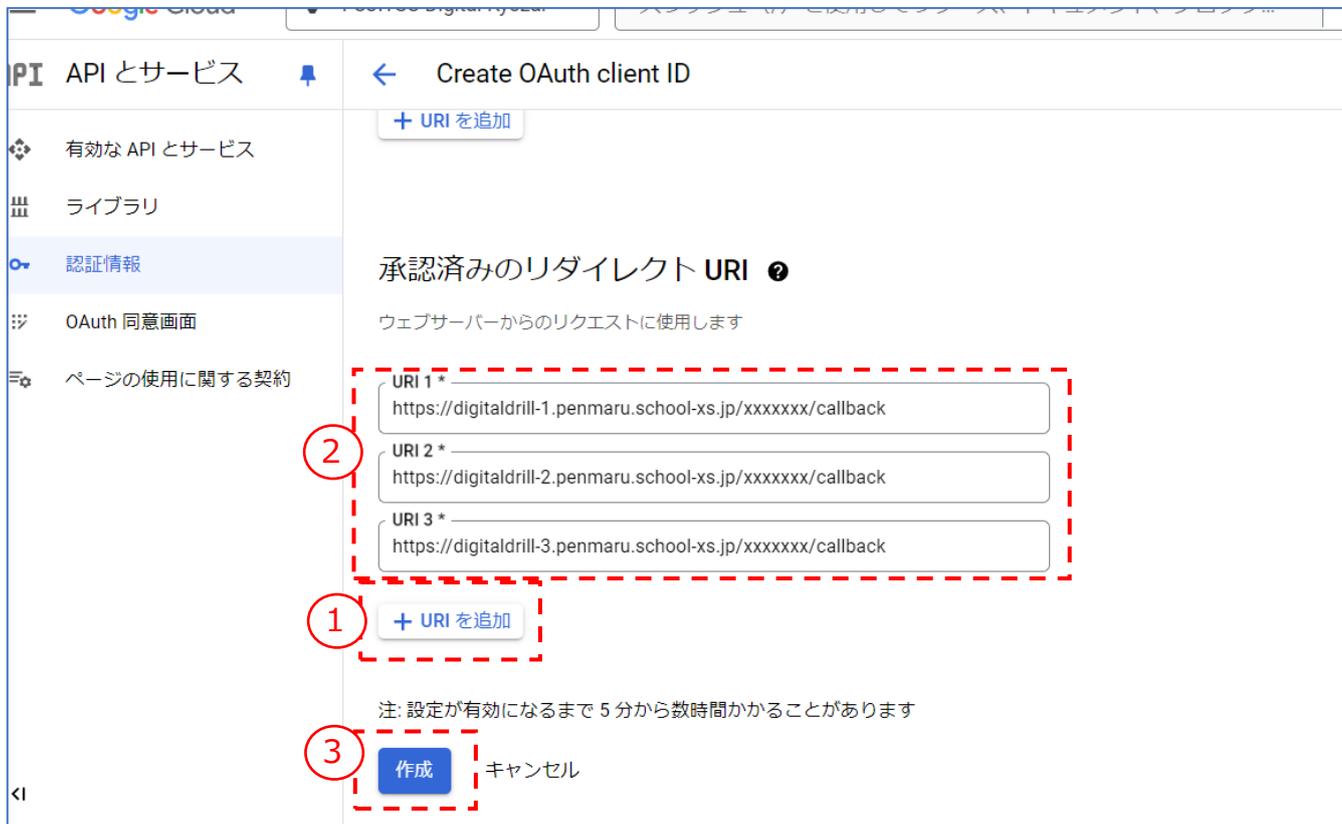


表 2 設定するリダイレクト URL

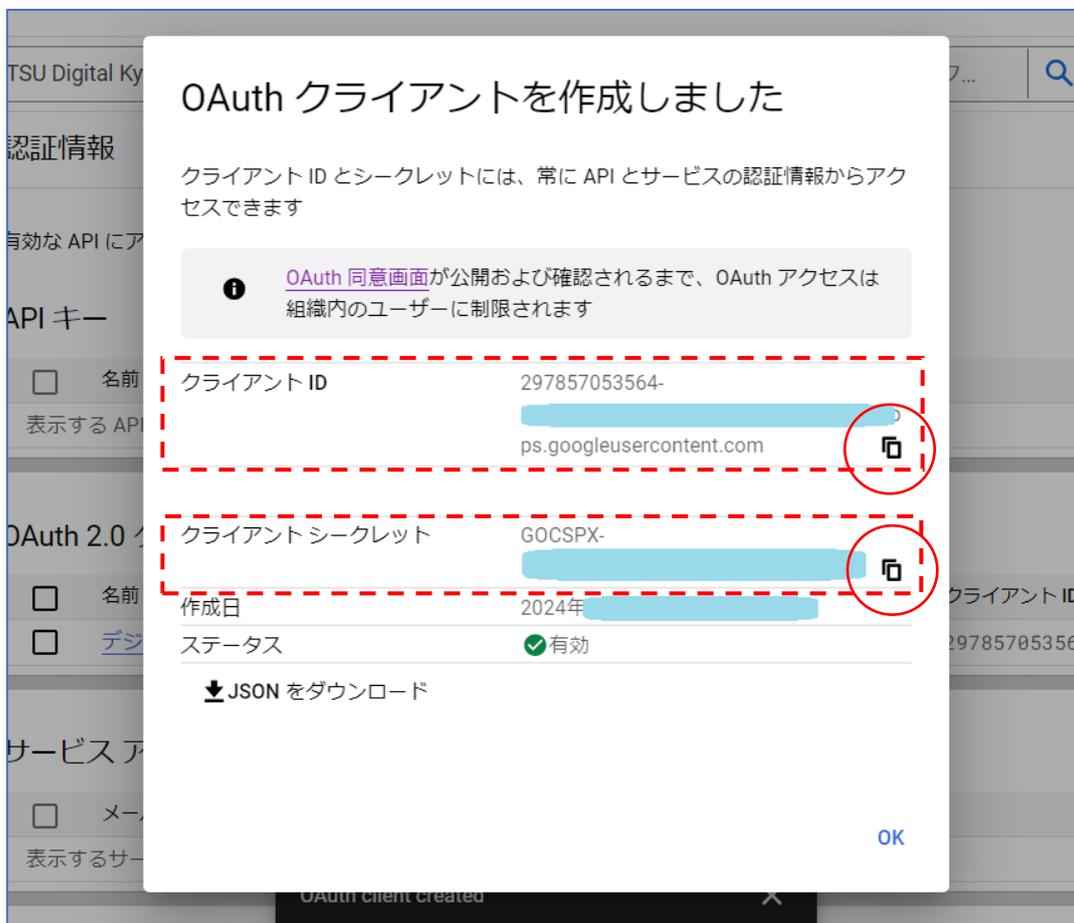
https://digitaldrill-1.penmaru.school-xs.jp/vphp411wqbih6jq54f/penmaru_login/oidc_callback
https://digitaldrill-2.penmaru.school-xs.jp/b7e3xsivcp7jq4i3dp/penmaru_login/oidc_callback
https://digitaldrill-3.penmaru.school-xs.jp/bpdeas3y2yxtfih2mr/penmaru_login/oidc_callback
https://digitaldrill-4.penmaru.school-xs.jp/v0b2npngk8hmchvfi7/penmaru_login/oidc_callback
https://digitaldrill-5.penmaru.school-xs.jp/jawunppidip7r8kec0/penmaru_login/oidc_callback
https://digitaldrill-1.penmaru.school-xs.jp/vphp411wqbih6jq54f/mg/oidc_callback
https://digitaldrill-2.penmaru.school-xs.jp/b7e3xsivcp7jq4i3dp/mg/oidc_callback
https://digitaldrill-3.penmaru.school-xs.jp/bpdeas3y2yxtfih2mr/mg/oidc_callback
https://digitaldrill-4.penmaru.school-xs.jp/v0b2npngk8hmchvfi7/mg/oidc_callback
https://digitaldrill-5.penmaru.school-xs.jp/jawunppidip7r8kec0/mg/oidc_callback

3.6. クライアント ID の取得

- (1) テキストファイルを 1 つ新規作成し、ファイル名を「sso_info.txt」とします。下記四角囲み内のテキスト内容を範囲選択してから右クリックして、メニューからコピーを選びクリップボードにコピーします。コピーしたテキストを先に作成したテキストファイルに貼り付け、保存します。

・クライアント ID :
・クライアントシークレット :
・構成 URL :

- (2) ブラウザの画面の方には下図のような画面が表示されていますので、「クライアント ID」と「クライアントシークレット」の値の文字列をそれぞれクリップボードにコピーし、手順(1)で作成したテキストファイル(sso_info.txt)の「クライアント ID」と「クライアントシークレット」の欄それぞれに貼り付けて保存します。クリップボードへは下図の赤丸部分のコピーアイコンを押すとコピーできます。**【注意】 クライアントシークレットの値は後で確認ができませんので必ずここでコピーして保存してください。**



(3) 手順(1)で作成したテキストファイル(sso_info.txt)の「構成 URL」の欄に下記の URL をコピーして貼り付けて保存します。

<https://accounts.google.com/.well-known/openid-configuration>

ここまでの設定ができましたら、次の 4 章 「【学校ごと】 デジ教管理機能サイトへの SSO 情報設定」にお進みください。

4. 【学校ごと】 デジ教管理機能サイトへの SSO 情報設定

4.1. SSO 情報設定の概要

2 章【教育委員会ごと】 アプリ登録設定(Azure Entra ID をご利用の場合)または 3 章【教育委員会ごと】 アプリ登録設定(Google Workspace をご利用の場合)でのアプリ登録設定が完了しましたら、デジ教管理機能サイトへクライアント ID、クライアントシークレット、構成 URL などの SSO 連携情報を設定します。クライアント ID、クライアントシークレット、構成 URL はアプリ登録の結果として得られる文字列で、2 章または 3 章で取得・保存したものの(sso_info.txt ファイル)を使います。**デジ教の管理機能サイト URL は学校ごとに発行されますので、4 章以降の設定は各学校の管理機能サイトごとに行います。**各学校様に設定をご依頼される場合は sso_info.txt ファイルと「Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービスの利用開始に向けてのお願い」の PDF ファイル(ファイル名に学校名が含まれています)、本手順書を各学校様にお渡しした上で、4 章以降の設定手順を実施されることをお伝えください。

次節以降で SSO 連携情報の具体的設定手順を述べます。

4.2. SSO 連携情報設定の手順

(1) デジ教管理機能サイトを開く

「Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービスの利用開始に向けてのお願い」の PDF ファイル(ファイル名に学校名が含まれています)に書かれている学校管理者用の URL をブラウザ(chrome や Edge など)で開きます。

(2) 管理機能サイトにログインする

管理機能サイトのログイン画面がブラウザ上で開きますので、ご利用開始の案内に記載の管理者の ID とお申し込み時に決めていただいた管理者用パスワードを入力します。「利用規約に同意する」をチェックした上で「ログイン」ボタンをクリックして管理機能にログインしてください。

Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービス
管理機能

Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービス利用規約

第1条 (本規約適用の範囲)
Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービス利用規約(以下「本規約」といいます)、富士通 Japan 株式会社(以下「当社」といいます)が提供する「Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービス」(以下「本サービス」といいます)を第2条に定める利用団体が利用する場合に適用されます。

第2条 (用語の定義)
本規約における用語の定義は、以下のとおりとします。

本サービス
インターネットを介してオンラインによる学習用デジタル教材の利用を可能とする当社所定の「Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービス」をいいます。

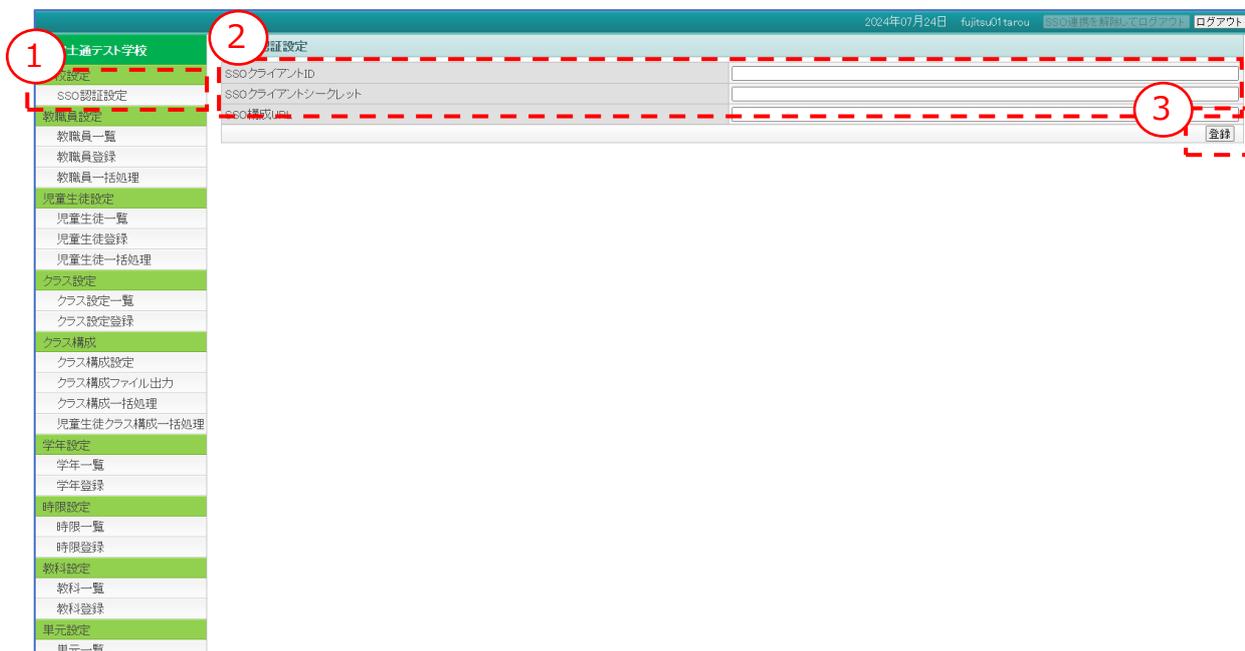
かんたん使い方は [こちら](#)

所属ID 3201
ID 3201002
パスワード
 利用規約に同意する
ログイン

サポートサイト(ご利用規約、ライセンス情報など)

Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービス 管理機能 V2L20(2.20.0.137) Copyright 2024 Fujitsu Japan LIMITED

(3) 左側のメニューから「SSO 認証設定」の項目(下図①)をクリックし、画面に表示される 3 つの入力欄(下記②)にそれぞれ、2 章または 3 章で作成したテキストファイル「sso_info.txt」に記載のクライアント ID、クライアントシークレット、構成 URL を入力してください。入力できたら、「登録」ボタン(下図③)をクリックします。



ここまでの設定により、デジ教で SSO ログインをご利用になる準備ができました。引き続き次の章の手順にお進みいただき、デジ教自体の初期設定を行ってください。

5.【学校ごと】 デジ教アカウントのパスワード初期設定

5.1. 手順の概要

Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービス(デジ教)をご利用になるには、デジ教の管理機能サイトにログインし、デジ教アカウントのパスワードを初期設定する必要があります。**この初期設定作業はそれぞれの学校向けの管理機能サイトごとにを行います。**学校ごとに割り当てられた管理機能サイトの URL を開き、デジ教アカウントのパスワードを初期設定します。お申し込み完了時にアカウントの ID、学年、組、出席番号は既に人数分登録されていますので、最低限必要な設定はパスワードのみとなります。

5.2. パスワード初期設定の手順(児童生徒アカウント)

(1) デジ教管理機能サイトを開く

「Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービスの利用開始に向けてのお願い」の PDF ファイル(ファイル名に学校名が含まれています)に書かれている学校管理者用の URL をブラウザ(chrome や Edge など)で開きます。

(2) 管理機能サイトにログインする

管理機能サイトのログイン画面がブラウザ上で開きますので、ご利用開始の案内に記載の管理者の ID とお申し込み時に決めていただいた管理者用パスワードを入力します。「利用規約に同意する」をチェックした上で「ログイン」ボタンをクリックして管理機能にログインしてください。

Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービス
管理機能

Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービス利用規約

第1条 (本規約適用の範囲)
Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービス利用規約(以下「本規約」といいます)は、富士通Japan株式会社(以下「当社」といいます)が提供する「Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービス」(以下「本サービス」といいます)を第2条に定める利用団体が利用する場合に適用されます。

第2条 (用語の定義)
本規約における用語の定義は、以下のとおりとします。

本サービス	インターネットを介してオンラインによる学習用デジタル教材の利用を可能とする当社所定の「Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービス」をいいます。
-------	--

かんたん使い方動画は [こちら](#)

所属ID 3201
ID 3201002
パスワード
 利用規約に同意する
ログイン

サポートサイト(ご利用規約、ライセンス情報など)

Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービス 管理機能 V2L202(2020.137) Copyright 2024 FUJITSU JAPAN LIMITED

(3) 左側のメニューから「児童生徒一覧」の項目(下図①)をクリック。下図②、③の欄で初期設定する学年とクラスを選択します。次に「一括でチェック」のチェックボックス(下図④)をクリックしてチェックを入れ(※)、「パスワード自動設定」ボタン(下図⑤)をクリックします。説明のダイアログが表示されますので、ここで「OK」ボタンを押します。すると、パスワードが自動設定され、CSV 形式のファイル(ファイル名=STUDENT_PASSWORD_LIST_?????????.csv)が所定のフォルダにダウンロードされます。

※ なお、一度にチェックできる件数は画面に表示している 100 件までとなります。ページをまたがってのチェックはできません。



(4) ダウンロードされた CSV 形式ファイルはエクセルなどの表計算アプリで開いて内容を閲覧・編集することができます。本ファイルは児童生徒のアカウント情報のリストとなっており、自動設定されたパスワード情報を含んでいます。手順(3)で設定されたパスワードは後で管理機能から取得・確認することはできませんので、CSV ファイルは大切に保管しておいてください。

5.3. パスワード初期設定の手順(教員アカウント)

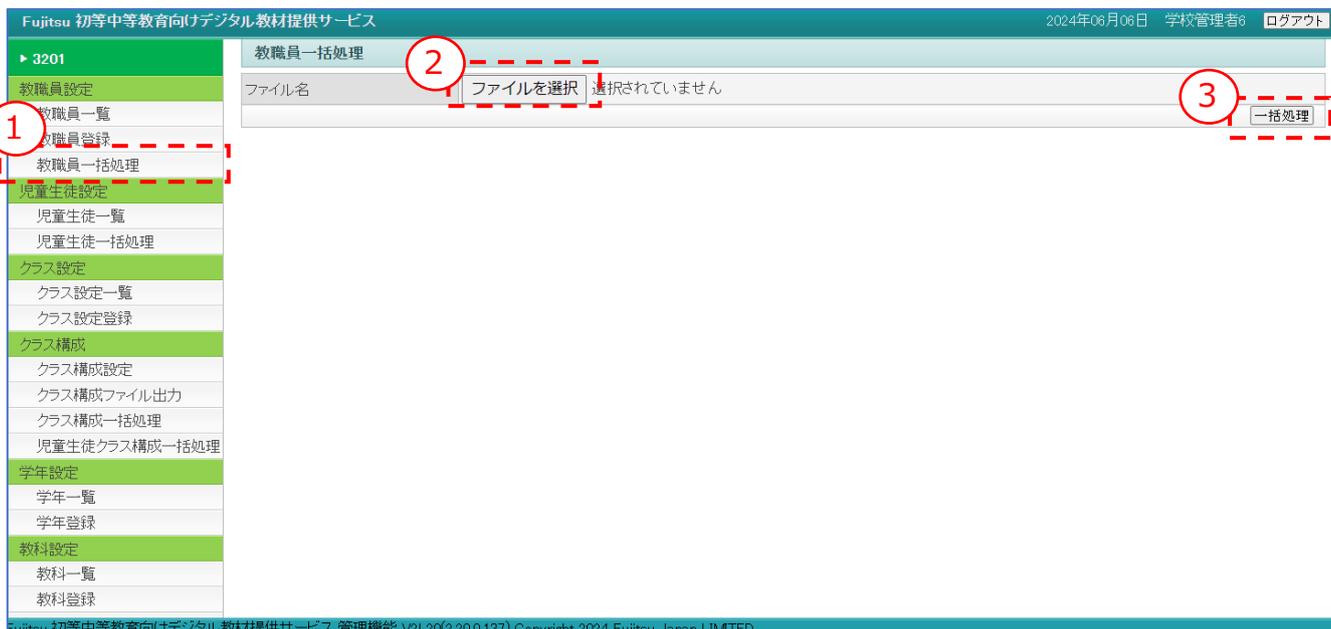
- (1) 教員アカウントのパスワードを設定するには、まず管理機能左側のメニューの「教職員一覧」の項目(下図①)をクリック、次に「ファイル出力」ボタン(下図②)をクリックします。教員アカウントの一覧が CSV 形式のファイル(ファイル名 =TEACHER_LIST_?????????.csv)でダウンロードされます。

The screenshot shows the Fujitsu management interface. On the left, a menu is visible with '教職員一覧' (Teachers List) highlighted by a red dashed box and a red circle labeled '1'. On the right, a table of teacher accounts is displayed. A red dashed box and a red circle labeled '2' highlight the 'ファイル出力' (File Output) button in the top right corner of the table area. Below the table, there is a pagination control showing '1 / 1' pages.

ID	氏名(姓)	氏名(名)	ふりがな(姓)	ふりがな(名)	役職	マイボックス容量制限(MB)	管理権限	表示順	パスワード更新日時	利用停止
t32010000	学校管理者	000	がっこうかんりしゃ	000		50	管理者	1		
t32010001	教職員	001	教職員	001		50	一般	1		
t32011001	学校管理	1	がっこうかんり	1		50	管理者	1000	2022/03/09 16:53	
t32011002	学校管理	2	がっこうかんり	2		50	管理者	1000	2022/03/09 16:54	
t32011003	学校管理	3	がっこうかんり	3		50	管理者	1000	2022/03/09 16:54	
t32011001t	教員	1	ぎょういん	1		50	一般	1000	2022/03/09 16:55	
t32011002t	教員	2	ぎょういん	2		50	一般	1000	2022/03/09 16:56	
t32011003t	教員	3	ぎょういん	3		50	一般	1000	2022/03/09 16:56	
t32011004	学校管理者	4	がっこうかんりしゃ	4		50	管理者	1000		
t32011005	学校管理者	5	がっこうかんりしゃ	5		50	管理者	1000		
t32011006	学校管理者	6	がっこうかんりしゃ	6		50	管理者	1000		
t32011004t	教員	4	ぎょういん	4		50	一般	1000		
t32011005t	教員	5	ぎょういん	5		50	一般	1000		
t32011006t	教員	6	ぎょういん	6		50	一般	1000		
t32011010t	教員	テスト1	ぎょういん	てすと1		50	一般	1000		
t32011011t	教員	テスト2	ぎょういん	てすと2		50	一般	1000		
t32011012t	教員	テスト3	ぎょういん	てすと3		50	一般	1000		
t32011013t	教員	テスト4	ぎょういん	てすと4		50	一般	1000		
t32011014t	教員	テスト5	ぎょういん	てすと5		50	一般	1000		

- (2) ダウンロードされた CSV 形式ファイルはエクセルなどの表計算アプリで開いて編集することができます。ファイルをエクセルなどで開いていただき、ファイル冒頭の説明文をよく読んだ上で、下の方にある教員アカウントの一覧を確認します。
- (3) CSV ファイル内の教員アカウントの一覧の中で、パスワードの欄(G 列)がすべて空欄になっていますので、ここに各教員のパスワードを記入します。パスワードは「半角の英大文字、英小文字、数字、記号のうち、2種類以上を使用した10文字以上」で設定してください。記入し終わりましたらファイルを保存します。

- (4) 管理機能サイトの左側メニューにある「教職員一括処理」の項目(下図①)をクリックします。次に「ファイルを選択」ボタン(下図②)をクリックし、ここで出てくるファイル選択ダイアログで、手順(3)で保存した CSV ファイルを選択します。その後、「一括処理」ボタン(下図③)をクリックします。エラーが表示されなければパスワード設定完了です。設定したパスワードは後で管理機能から確認することはできませんので、CSV ファイルは大切に保管しておいてください。



6. 【学校ごと】 デジ教アカウント配布と SSO アカウント紐づけ操作

6.1. 手順の概要

5 章でデジ教アカウントの初期設定が終わりましたら、その次にデジ教アカウント(ID とパスワード)を各利用者(教員および児童生徒様)に配布します。各児童生徒・教員様はデジ教の児童生徒向けサイトまたは教員向けサイトを開き、そこで Microsoft や Google などの SSO アカウントとデジ教アカウントとの紐づけ操作を行います。以上が済みましたら、シングルサインオンによるデジ教のご利用が可能となります。

以降、具体的手順について説明します。

6.2. デジ教アカウントの配布

6.2.1. 児童生徒アカウントの配布

(1) デジ教管理機能サイトにログインします(5.2 節(1)(2)参照)。

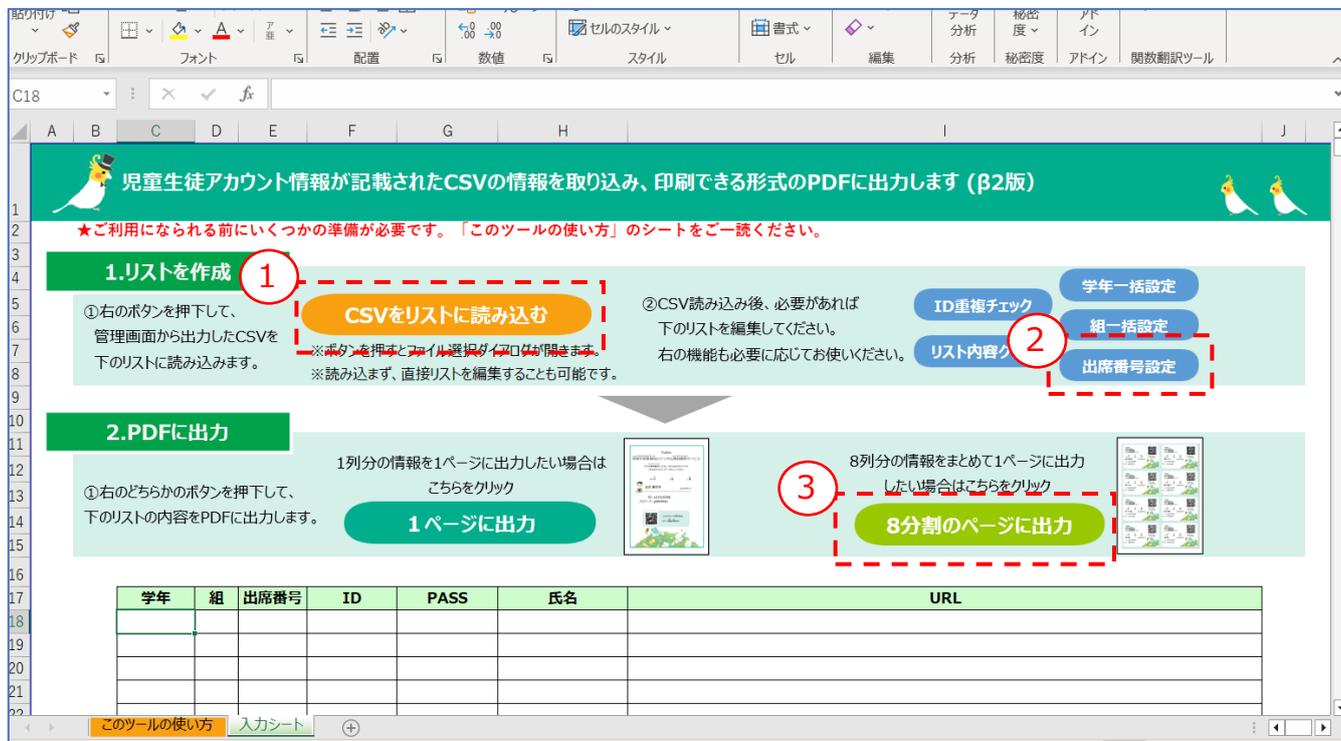
(2) 管理機能の左側メニューから「児童生徒一覧」(下図①)をクリック、次に「児童生徒アカウント印刷用エクセルファイルのダウンロード」(下図②)をクリックします。児童生徒アカウントの印刷をするためのエクセルファイル(ファイル名 STUDENT_PDF_EXPORTER.xlsm)がダウンロードされます。

ID	氏名(姓)	氏名(名)	ふりがな(姓)	ふりがな(名)	性別	マイボックス容量制限(MB)	パスワード更新日時	利用停止	入学年度
32010016	生徒	テスト16	せいと	てすと16	不明	50			2020
32010017	生徒	テスト17	せいと	てすと17	不明	50			2020
32010018	生徒	テスト18	せいと	てすと18	不明	50			2020
32010019	生徒	テスト19	せいと	てすと19	不明	50			2020
32010050	生徒	テスト50	せいと	てすと50	不明	50	2024/04/08 08:57		2020
32010051	生徒	テスト51	せいと	てすと51	不明	50	2024/04/08 08:57		2020
32010052	生徒	テスト52	せいと	てすと52	不明	50	2024/04/08 08:57		2020
32010053	生徒	テスト53	せいと	てすと53	不明	50	2024/04/08 08:57		2020
32010054	生徒	テスト54	せいと	てすと54	不明	50	2024/04/08 08:57		2020
32010055	生徒	テスト55	せいと	てすと55	不明	50	2024/04/08 08:57		2020
32010056	生徒	テスト56	せいと	てすと56	不明	50	2024/04/08 08:57		2020
32010057	生徒	テスト57	せいと	てすと57	不明	50	2024/04/08 08:57		2020
32010058	生徒	テスト58	せいと	てすと58	不明	50	2024/04/08 08:57		2020
32010059	生徒	テスト59	せいと	てすと59	不明	50	2024/04/08 08:57		2020
32010002	児童生徒	2	じどうせいと	2	不明	50	2022/03/09 16:58		2021
32010003	児童生徒	3	じどうせいといっかつへんこう	3	不明	50	2022/03/09 16:59		2021

- (3) エクスプローラ上で手順(2)でダウンロードしたファイル(STUDENT_PDF_EXPORTER.xlsm)のあるフォルダを開き、STUDENT_PDF_EXPORTER.xlsm を右クリック、そこで表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。
- (4) プロパティ設定のダイアログが開きますので、下の方にある「許可する」のチェックボックス(下図①)にチェックを入れます。その後、「OK」ボタン(下図②)をクリックして閉じます。「許可する」がないときはそのまま「OK」ボタンをクリックしてください。



- (5) STUDENT_PDF_EXPORTER.xlsx ファイルをエクセルで開きます。「CSV をリストに読み込む」(下図①)をクリックし、そこで出てくるファイル選択ダイアログで、5.2 節(3)の手順で保存した児童生徒アカウント一覧の CSV ファイルを選択します。その後、「8 分割のページに出力」(下図③)をクリックすると、児童生徒のアカウント情報が書かれたカード印刷用の PDF ファイルが生成されます。※ A4 一枚の 8 分割ではなく、一枚 1 カードで作成する場合は「1 ページに出力」の方をクリックします。



- (6) 上記(5)で生成された PDF ファイルを印刷し、そこに印刷されているカードを裁断して各児童生徒に配布します。カードはアカウント情報の他、児童生徒用のデジ教サイトを開くための QR コードも印刷されています。

【PDF の生成に失敗するときは】

STUDENT_PDF_EXPORTER.xlsx による PDF の生成が上手く行かないとき、STUDENT_PDF_EXPORTER ファイル内の「このツールの使い方」シートに書かれた注意事項をよくお読みになった上で対処を行ってください。

6.2.2. 教員アカウントの配布

教員様向けにはアカウント情報印刷用ツールは用意されていないので、5.3 節(3)の手順で保存した教員アカウント一覧の CSV ファイルから教員アカウントの情報(ID とパスワード)を取り出し、他者に盗み見られないよう各利用者様に適切な手段でお伝えください。

デジ教の教員向けサイトの URL は、「Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービスの利用開始に向けてのお願い」の PDF ファイル(ファイル名に学校名が含まれているもの)に書かれています。アカウント情報の他、こちらの URL も合わせて各利用者にお伝えください。

6.3.SSO アカウント紐づけ操作

アカウント情報を受け取った各利用者はデジ教アカウントと SSO アカウントの紐づけ操作を行います。これにより、以降のデジ教のログインを SSO アカウントにて行うことができます。SSO アカウントで既にログイン済みの場合、アカウント情報(ID、パスワード)を入力することなくボタン一つでログイン可能となります。

以降、SSO アカウント紐づけ操作の手順を示します。

(1) 各利用者は受け取ったデジ教の URL または QR コードからデジ教のサイトを開きます。

(2) デジ教のログイン画面が表示されますので、ここで「SSO ログイン」ボタンを押します。



(3) Microsoft、Google などの SSO アカウントでのログインがされていない状態であれば、ここで SSO アカウント(ID、パスワード)の入力画面が出ますので、SSO アカウントでログインを行います。

(4) まだ SSO アカウントとの紐づけ操作が終わっていない初回のログインでは、デジ教のアカウントを入力する画面が次に表示されます。ここで各利用者が、デジ教のアカウント情報(ID とパスワード)を入力します(下図①)。その後、「ログイン」ボタン(下図②)をクリックします。



(5) エラーなくデジ教のログイン後の画面が表示されましたら紐づけ操作成功です。一度紐づけ操作を行っているアカウントであれば、次回からは(3)や(4)の手順なく(2)の「SSO ログイン」ボタンを押すだけでログインができます。

6.4. SSO アカウントの紐づけを解除するとき

デジ教アカウントに紐づいている SSO アカウントを別の SSO アカウントに紐づけし直したい、あるいは SSO アカウントの紐づけを解除したい場合、SSO アカウントの紐づけ解除操作を行います。

以降、SSO アカウント紐づけ解除操作の手順を示します。

(1) 各利用者は受け取ったデジ教の URL または QR コードからデジ教のサイトを開きます。

(2) デジ教のログイン画面が表示されますので、「SSO ログイン」ボタンを押してデジ教にログインします。

(3) 画面右上にあるアカウント名が表示されている部分をクリックします。



(4) 表示されたメニューの中から「SSO 連携を解除して閉じる」をクリックします。



7.【学校ごと】L-Gate へのアプリ登録

7.1.L-Gate へのアプリ登録概要

L-Gate をご利用の場合、さらに L-Gate へのアプリ登録を行うと便利にお使いいただけます。L-Gate をご利用でない場合は本章の設定は必要ありません。L-Gate へのデジ教アプリの登録を行うと、L-Gate の各児童生徒用の画面にデジ教が表示されるようになり、アプリの配信が容易になります。

おおまかな設定手順は下記の通りです。

- (1) 学校の L-Gate のログイン画面を開いてログインする
- (2) (なければ)アプリグループを作る
- (3) デジ教アプリを登録する

以降、具体的な手順について説明します。

7.2.L-Gate へのアプリ登録手順

(1) 学校の L-Gate ログイン画面を開き、学校管理者としてログインします

(2) 「教材・アプリ管理」をクリックします



- (3) アプリグループが何も作られてなければ、「新規作成」をクリックしてアプリグループを新しく作ります。既にアプリグループがある場合でも、別のアプリグループとして管理したい場合は新規に作ります。アプリグループを新規に作らない場合は手順(5)に進みます。

L-Gate 教材・アプリ管理 アプリ情報の管理・編集・削除 (検証用) 富士通Japan(株) 富士通学校2 全体管理者 さん

アップ
知らせ管理
教材・アプリ管理
アンケート
ユーザー管理
履歴の取得
日の記録

アプリグループ名
アプリグループ名を入力してください

公開期間
開始日時 白 終了日時 白
指定した期間に公開中となっているアプリグループを対象とします。

リセット 検索

並び替え **新規作成**

教材・アプリグループ名称 (小学校3年生以上)	教材・アプリグループ名称 (小学校1・2年生)	概要

並び替え

- (4) アプリグループ名(下図①②)、公開期間(下図③)を入力して、「公開対象を選択」ボタン(下図④)をクリックします。表示されたダイアログで「対象役割」(下図⑤)をクリック。次に一番上のチェックボックス(下図⑥)をクリック。そして「保存」ボタン(下図⑦)をクリックしてダイアログを閉じます。最後に「保存」ボタン(下図⑧)をクリックします。

教材・アプリグループの新規作成

1 *教材・アプリグループ名称 (小学校3年生以上)
教材・アプリグループ名称を入力してください

2 *教材・アプリグループ名称 (小学校1・2年生)
教材・アプリグループ名称を入力してください

概要
概要を入力してください

3 公開期間
2024/06/10 00:00 → 終了日時

4 公開対象者
公開対象を選択

> 高度な接続

キャンセル 8 保存

対象を選択

対象クラス 対象ユーザー 5 対象役割

全3件中 1-3 件 < 1 >

6 <input checked="" type="checkbox"/>	役割名	権限	作成時間/更新時間
<input checked="" type="checkbox"/>	児童生徒	児童生徒権限	2024/03/04 09:48 2024/03/04 09:48
<input checked="" type="checkbox"/>	学校管理者	学校管理者権限	2024/03/04 09:48 2024/03/04 09:48
<input checked="" type="checkbox"/>	教員	教員権限	2024/03/04 09:48 2024/03/04 09:48

全3件中 1-3 件 < 1 >

キャンセル 7 保存

- (5) 下の方にあるアプリグループ一覧の中から、デジ教を登録したいアプリグループを見つけて、そのアプリグループ名の左にある「+」のマーク(下図①)をクリックして、アプリグループの内容を展開します。その後、「+教材・アプリを追加」(下図②)をクリックします。

アプリグループ名

アプリグループ名を入力してください

公開期間

開始日時 終了日時

指定した期間に公開中となっているアプリグループを対象とします。

リセット 検索

並び替え 新規作成

全1件中 1-1 件 < 1 >

教材・アプリグループ名称 (小学校3年生以上)	教材・アプリグループ名称 (小学校1・2年生)	概要
+	アプリグループ1	アプリグループ1

並び替え + 教材・アプリを追加

タイトル 概要

(6) 「タイトル」欄(下図①)に「デジ教」と入力。「URL」欄(下図②)に児童生徒向けのデジ教サイト URL+「&sso_login=1」を入力します。この URL は「Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービスの利用開始に向けてのお願い」の PDF ファイル(ファイル名に学校名が含まれているもの)に書かれています。URL は学校ごとに異なります。本 PDF には複数の URL が記載されていますが、「児童生徒用サイト」の URL を入力してください。URL の後ろには忘れずに「&sso_login=1」の文字列を追加してください。下図②の欄に入力する文字列は下記のような形になります(赤文字の部分は学校によって異なります)。さらに、「公開期間」(下図③)を入力します。

```
https://digitaldrill-?.penmaru.school-  
xs.jp/xxxxxxxxxxxxx/penmaru/Login.html#/student_login?department_id=xxxx&sso_login=1
```

教材・アプリの新規作成

* タイトル
① 教材・アプリ名称を入力してください

概要
概要を入力してください

* 連携方式
 URL アプリ配信

* URL
② 遷移先URLを入力してください

新規タブ/ウィンドウ設定②
 新規タブ/ウィンドウで開く
 現在のタブ/ウィンドウで開く

* 公開期間
③ 2024/06/10 00:00 → 終了日時

キャンセル 保存

- (7) URL 欄の入力が正しくできている場合、ダイアログ上の余白などをクリックすると、デジ教のアイコンとタイトルが表示されます(下図A)。ここで「アイコン画像に使う」ボタン(下図①)をクリックすると、デジ教のアイコンが L-Gate にセットされます。最後に「保存」ボタン(下図②)をクリックします。

教材・アプリの編集

*タイトル

概要

*連携方式 URL アプリ配信

*URL

A

 **FUJITSUデジタル教材提供サービス**
デジタルと紙の良さを融合したデジタル教材プラットフォームです

1 アイコン画像に使う

新規タブ/ウィンドウ設定 新規タブ/ウィンドウで開く

キャンセル 保存

ご 注 意

- (1) 本マニュアルの内容の一部または全部を、無断で転載することを禁止します。
- (2) 本マニュアルの内容は、関係者以外に公開しないでください。
- (3) 本マニュアルの内容は、将来予告無しに変更することがあります。
- (4) 本マニュアルの内容は、万全を期して作成しておりますが、ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきの点がございましたら、発行元までご連絡ください。
- (5) Microsoft、Windows、Edgeブラウザ、Excelは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- (6) Google Chrome ブラウザは、Google LLCの商標です。
- (7) L-Gateの名称およびロゴは株式会社内田洋行の登録商標です。
- (8) その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

Fujitsu 初等中等教育向けデジタル教材提供サービス

SSO 初期設定マニュアル

発行日 2024年9月27日

発行責任 富士通 Japan 株式会社